

麻酔科

【概要】

所属：麻酔指導医専門医1名 麻酔専門医4名 麻酔認定医4名（平成30年7月時点）

当院の特徴は心臓血管外科麻酔、脳血管外科麻酔、産科婦人科麻酔を含むほぼ全科の臨床麻酔経験が可能で、ペインクリニック・緩和ケア・APS・ICU 関連の知識技術も身につけられます。

また、ブロック専用エコーを3台所有しており、エコーガイド下神経ブロックにも力を入れています。

体幹ブロックはもちろん、年間2000例を超える整形外科症例を背景に九州トップクラスの上下肢ブロックを施行しています。

※全手術数 6395件 内 麻酔科管理症例 4697 件(平成 29 年度)

麻酔科管理件数内訳	心臓血管外科	184 例	泌尿器外科	587 例	産婦人科	328 例
	脳神経外科	173 例	整形外科	2171 例	その他	6 例
	外科	769 例	眼・耳・皮・形成	479 例		

当院は琉球大学麻酔科の新専門医制度プログラム関連施設Aになっています。

当院でも麻酔科後期研修を大いに募集しています。また他科からの転科で麻酔科専門医をめざす人材や女性麻酔科医の復帰も大歓迎です。

麻酔専門医受験に必要な症例経験数を当院単独で十分にまかなえますが、せっかくですので同グループ内(沖縄本島内)での小児麻酔専門研修や集中治療研修をおこなってもらう予定です。ただ断わったり自分で選択することも可能です。

【研修内容と特徴】

- ① 全科臨床麻酔の研修および緊急対応技術の習得(当院)
- ② 心臓手術麻酔、脳神経外科麻酔、血管内治療麻酔、分離肺換気麻酔などの特殊麻酔技術の習得(当院)
- ③ ペインクリニック研修・緩和ケア研修(当院)
- ④ 小児専門麻酔・ICU研修(院外)
- ⑤ 経食道心エコー認定医取得(当院)
- ⑥ 離島からの自衛隊もしくは海上保安庁の患者へり搬送を経験(希望者)
- ⑦ エコーガイド下神経ブロック技術の習得(当院)

ママさん麻酔科医が多数在籍し、当番を免除した子育てしながらの研修が可能で育児と両立できるよう配慮しています。ほぼ毎日17:30までには定時手術は終わり、帰宅できています。

月3回の抄読会、勉強会をおこなっています。学会発表は年1回以上を目標としています。

麻酔関連機器は豊富で、特に神経ブロックの症例も多いのでその技術習得は容易になります。

エメラルド色の海と真っ白なビーチが近くにあり、年一回のビーチでのバーベキューパーティーも毎年企画しています。

【週間スケジュール】

■ 月～金曜日

8:30～17:30

8:00～8:30 当日症例カンファレンス、および勉強会

8:30～17:30 麻酔業務および麻酔科術前外来

■ 土曜日:9:00～13:00 の半日(月 2 回ほど)

9:00～13:00 麻酔業務および麻酔科術前外来

【研修プログラム】

■ 新専門医制度

琉球大学医学部附属病院専門研修プログラムに所属し、当院で研修することとなります。

■ 旧制度

後期研修 1 年目:当院における臨床麻酔の研修、緊急対応技術の習得

2 年目:沖縄県立南部医療センターこども病院に

て小児麻酔研修(2 ヶ月)

当院および南部病院で緩和・ペインクリニック研修(2 ヶ月)

3 年目:ICU 研修(場所期間未定)

【特記事項】

■ 麻酔関連機器

テルモ TCI シリンジポンプ 4 台、シリンジポンプ 30 台以上、ソノサイト S-Nurve エコー3 台、

アロカ 3D 経食道心エコー器 1 台、エドワーズ EV1000 モニター3 台

エドワーズ Vigilance II モニター1 台、Fore-Sight アブソリュートオキシメーターモニター1 台

INVOS モニター1 台、麻酔用脳波モニター・筋弛緩モニター全部屋装備

(BIS モニター4 台・エントロピーモニター7 台・筋弛緩モニター11 台)

IVPCA ポンプ15 台、各種挿管用具(マックグラス 3 台、気管支ファイバー 3 本

キングビジョン、エアウエイスコープ各 1 台 etc)

【お問い合わせ】

社会医療法人 友愛会

法人事務局 人事課

TEL:098-850-3811 FAX:098-850-3810
